

はじめに

日本インターネット協会 (IAJ) 会長

高橋 徹

1998年のインターネットは、年初から大きな波乱を含んでいる。1996年からインターネットコミュニティで取り上げられてきたドメイン問題を発端にして、インターネットガバナンス(インターネットの統治・管理)はどうあるべきかという大問題が、正面から取り組まれるべき課題として浮上してきたと言える。

インターネットが成り立つ根拠を、私たちはすでに与えられた権限であるかのように考えているのではないか。誰がどこどのように契約してインターネットは成立しているのか。エンドユーザーはなにも知らずにインターネットを使用しているが、そこには大きな落とし穴があるのではないだろうか。プロバイダーは、自身のサービスが成り立つ根拠を、どのように把握しているのだろうか。

インターネットの急激な発展とユーザーの増加は、改めてこうした問いを意識するようなインパクトを伴っている。エンドユーザーが支障なくインターネットを使えるようにするために、通信回線を提供するキャリアも、接続サービスを提供するプロバイダーも、情報サービスを提供するコンテンツプロバイダーも、システムを提供するハード・ソフトのメーカーも、それぞれの場所で努力を重ねてきた。

しかし、急激な発展はさまざまな歪みを生んでいる。ネット上の犯罪の増加、“有害コンテンツ”の流通、スパムメールの横行、不正アクセスの増大などが挙げられる。これらを政府機関が取り上げて規制するような動きも急であるが、インターネットを発展させたベースにある良識が消えるわけではない。自主管理、自律統治のセルフガバナンスの思想が、Rough Consensus and Running Codeのモットーを持つインターネットコミュニティで展開されてきたことに良識の根がある。

国際間のネット上での課題が、政府間の協定、あるいは巨大テレコム企業間の合意によって解決するのではなく、あくまでもインターネットコミュニティのセルフガバナンスを基調に展開されるのが、望ましい結果を生む道である。1998年は、これらの課題にユーザー、プロバイダー、キャリアおよび政府機関が目を見開き、明日のインターネットのあり方を考え続けるはじめての年になるだろう。

目次

長野冬季五輪に見るインターネットの影響力 井芹昌信 株式会社インプレス	2
年表	4
インターネットこの1年の動き 石田晴久 日本インターネット協会名誉会長	6
付録CD-ROMの使い方	17
はじめに 高橋 徹 日本インターネット協会会長	19
掲載資料索引	24
第1部 インターネット利用者動向	27
調査概要 矢野さよみ アクセスメディアインターナショナル株式会社	30
第1章 個人	34
第2章 企業	46
第3章 家庭の情報化	54
第4章 SOHO	58
第5章 非インターネット利用者動向	60
第6章 日本のドメイン登録数 谷村拓也 JPNIC	62
第2部 インフラストラクチャー	63
第1章 通信ネットワーク	64
ISDNの普及度 飯田好夫/唐澤誠 日本電信電話株式会社	64
専用線の普及度 吉村 伸 メディアエクスチェンジ株式会社代表取締役社長	66
移動体通信の普及度 MCPC(モバイルコンピューティング推進コンソーシアム)	68
海外キャリアの日本進出 海部美知 フリーランス	70
地域電話会社が担う役割 吉村 伸 メディアエクスチェンジ株式会社代表取締役社長	72
CATVの位置付け 山添亮介 国際電信電話株式会社	73
第2章 プロバイダービジネス	74
国内プロバイダーの動向 高橋 徹 日本インターネット協会会長	74
地域プロバイダーの動向 亀田武嗣 日本地域プロバイダー協会	77
パソコン通信サービスの動向 岡田智雄 ニフティ株式会社代表取締役社長	78
第3章 バックボーン	80
国際回線の動向 小西和憲 KDD研究所主席研究員	80
NSPIXPの動向 中村 修/土本康生 慶應義塾大学	82
商用IXの動向 上田敏樹 日本インターネットエクスチェンジ株式会社	83

	地域IXの動向 石橋啓一郎 慶應義塾大学	84
第4章	インフラの新技术とサービス	
	xDSL 太田昌孝 東京工業大学	86
	VPN 中島達也 東京インターネット株式会社	87
	マルチフィード 外山勝保 インターネットマルチフィード株式会社	88
	Jストリーム 畑中智寛 株式会社Jストリーム	89
	衛星インターネットのサービス 野辺名豊 フリーランス	90
	衛星インターネットの技術 泉山英孝 株式会社日本サテライトシステムズ	91
	LAN技術の進化 池田健二 インプレスグループラボ	92
第3部	インターネットビジネス	93
第1章	インターネット広告 四家正紀 株式会社インプレスA&D	94
第2章	電子メール新聞 水島晃一 株式会社インプレス	96
第3章	インターネット放送 比嘉ジェームス リアルネットワークス株式会社取締役社長	98
第4章	ウェブジン 森 祐治 マイクロソフト株式会社	100
第5章	インターネット通販 藤元健太郎 株式会社野村総合研究所	102
第6章	決済 青島幹郎 電子商取引実証推進委員会	106
第7章	認証 浅田一憲 株式会社オープンループ代表取締役社長	108
第8章	予約 井上尚司 フリーランス	112
第9章	証券 細江治己 サイバースペースジャパン株式会社代表取締役	113
第10章	サーチエンジン 石川和也 伊藤忠テクノサイエンス株式会社	114
第11章	コンテンツプロバイダー 北村道雄 ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社	115
第12章	エンターテインメント 浜野保樹 メディア教育開発センター助教授	116
第13章	ニュービジネスモデル	
	プッシュメディア 長谷川雅美 ポイントキャスト株式会社 福田良一 福田編集事務所	117
	メディアレップ 森 祐治 マイクロソフト株式会社	118
	家庭用インターネット機器 間宮義文 ウェブ・ティービー・ネットワークス株式会社代表取締役社長	119
	プロファイリング 喜山荘一 株式会社ドゥ・ハウス	120
第4部	インターネットと社会	121
第1章	教育	
	小中高校 越桐國雄 大阪教育大学助教授	122
	大学・高専 中山雅哉 東京大学大型計算機センター助教授	126
	教育実践プロジェクト 新谷 隆 国際大学GLOCOM	130

	ThinkQuest Japan	新谷 隆 国際大学GLOCOM	132
	School of Internet	大川恵子 慶應義塾大学	134
第2章	自治体		
	自治体全体の動き	杉井鏡生 フリーランス	135
	利用事例	橋本 岳 慶應義塾大学	136
第3章	中央官庁	廣瀬克哉 法政大学教授	138
第4章	知的所有権		
	著作権	岡村久道 弁護士/近畿大学	140
	商標権とドメイン	松倉秀実 弁護士	143
第5章	gTLD	高橋 徹 日本インターネット協会会長	146
第6章	ボランティア	金子郁容 VCOM/慶應義塾大学教授	150
第7章	アクセシビリティ	中根雅文 慶應義塾大学	152
第8章	コンテンツ規制	堀部政男 中央大学教授	153
第9章	セキュリティ		
	不正アクセス	JPCERT/CC	154
	スパムメール	白橋明弘 ネットワンシステムズ株式会社	155
	個人情報保護	堀部政男 中央大学教授	156
第5部	最新技術動向		157
第1章	IPv6	佐野 晋 WIDEプロジェクト/日本電気株式会社	158
第2章	HTML4.0とXML1.0	古賀洋一郎 World Wide Web Consortium	160
第3章	電子透かし	松井甲子雄 防衛大学校情報工学科教授	162
第4章	プッシュ技術	株式会社インプレス インターネットマガジン編集部	163
第5章	Java	熊谷誠治 株式会社電通国際情報サービス	164
第6章	国際規約 (RFC) の動向	砂原秀樹 奈良先端科学技術大学院大学助教授	166
第6部	世界のインターネット		167
第1章	世界	石田晴久 日本インターネット協会名誉会長	168
第2章	アメリカ	小池良次 フリーランス	174
第3章	アジア	会津 泉 アジアネットワーク研究所代表	180
第7部	課題 これからのインターネット	村井 純 慶應義塾大学教授	187
第8部	付録 インターネット関連組織		191
	ISOC/ISOC-JP	石田晴久 日本インターネット協会名誉会長	192

IAB	太田昌孝 東京工業大学	193
IETF	太田昌孝 東京工業大学	194
World Wide Web Consortium	World Wide Web Consortium (W3C)	195
APNIC	チョング・フォング・芳子 APNICホストマスター	196
APNG	後藤滋樹 早稲田大学教授	198
APIA	高橋 徹 日本インターネット協会会長	199
IAJ	高橋 徹 日本インターネット協会会長	200
JPNIC	中村順一 JPNIC運営委員会委員	202
JPCERT/CC	JPCERT/CC	203
ITRC	一井信吾 東京大学大学院数理科学研究科	204
JCRN	小柳義夫 東京大学理学部情報科学科/研究ネットワーク連合委員会委員長	205
JANOG	石黒邦宏 株式会社デジタル・マジック・ラボ	206



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp